



2018年1月16日

報道関係者各位

慶應義塾大学

文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム**『ケースとデータに基づく病院経営人材育成』****キックオフシンポジウム開催 (1/28)**

慶應義塾大学では2018年度から「ケースとデータに基づく病院経営人材育成プログラム」を本格実施します。このプログラムは、文部科学省「平成29年度大学教育再生戦略推進費課題解決型高度医療人材養成プログラム」の病院経営支援に関する領域で、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科・経営管理研究科・大学病院が中心となって提案し採択された新しい病院経営人材育成プログラムです。

このたび、三田キャンパスで本プログラムのキックオフシンポジウムを開催します。シンポジウムでは、政策動向から見た経営戦略の企画・立案能力を兼ね備えた医療人材養成の必要性、大学病院経営の現状と課題について講演を行い、それらを踏まえて、2018年度から本格実施される本プログラムについて紹介いたします。本イベントの告知とシンポジウムのご取材をお願いいたします。

1. 開催概要

日時： 2018年1月28日（日）13:00～15:20

場所： 慶應義塾大学三田キャンパス 東館6階 G-Lab <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

定員： 100名（参加無料。事前登録あり）

申し込み：

①氏名、②所属・役職、③連絡用メールアドレスを記載し、<am-gsh@adst.keio.ac.jp>までメールにてお申し込みください。

2. シンポジウムプログラム

13:00-13:05 開会挨拶

武林亨（慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科委員長・医学部教授）

13:05-13:25 講演1「大学病院経営の現状と将来（仮）」

北川雄光（慶應義塾大学病院長・医学部教授）

13:30-13:50 講演2「医療、介護の動向と病院の人材育成（仮）」

宇都宮啓（厚生労働省大臣官房生活衛生・食品安全審議官）

13:55-14:25 講演3「医療政策の動向と病院経営（仮）」

田中滋（慶應義塾大学大学院経営管理研究科名誉教授）

14:30-15:00 パネルディスカッション「求められる病院経営人材像を巡って」

田中滋、宇都宮啓、北川雄光、裴英洙

15:00-15:20 プログラム紹介「ケースとデータに基づく病院経営人材育成」

裴英洙（慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科特任教授）

* 終了後に、本コースの受講に関する個別相談を行います。

【参考】ケースとデータに基づく病院経営人材育成プログラム カリキュラム概要(2018年度開始)

「病院経営イノベーションコース」5科目10単位の履修により、サーティフィケート(修了証)を授与するプログラムです。受講は、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科、経営管理研究科を中心とする本学大学院在学生のほか、学外の方も科目等履修生として本コースのみの受講が可能です(春学期開講科目の出願時期は2月下旬)。

A) 病院経営の意思決定に関する科目群

- ① 病院経営Ⅰ (2単位 2018年6月～7月の土曜日集中開講予定)
- ② 病院経営Ⅱ (2単位 2018年10月～12月の土曜日集中開講予定)

B) データに基づく病院経営に関する科目群

- ③ データ対話型病院経営論Ⅰ (2単位 2018年4月～7月の平日夜間開講予定)
- ④ データ対話型病院経営論Ⅱ (2単位 2018年9月～12月の平日夜間開講予定)

C) 教育技法に関する科目

- ⑤ 病院経営のためのケース教育習得法 (2単位 2018～19年冬季の日曜日集中開講予定)

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社社会部等に送信させていただいております。

【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾広報室(並木)

TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

Email : m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>